

地元山口で気迫を見せた三輪大将選手
(11月23日)



はばただめ! 広島サンダーズ

久原 大輝

12日から開催される令和6年度天皇杯全日本選手権の組み合わせが決定した。

サンダーズは13日の2回戦から登場。昨年度Vリーグ2部で圧倒的な成績で優勝した北海道イエロースターズと、今季の関東大学春

天皇杯 隙見せず勝ち切る

季リーグと東日本インカレの覇者である中央大の勝者と対戦予定。どちらのチームが勝ち上がってきても、全く気の抜けない相手であることは確か。

その試合を勝ち抜き、準々決勝では恐らくウルフドッグス名古屋と対戦するだろう。直近では防府のホームゲームで戦い、非常に悔しい2連敗となった。特に2戦目は完璧な試合内容で2セット先取してから逆転負けを喫してしまった。

手応えを感じた中での敗戦となり、連敗から抜け出せない苦しい状況ではあるが、良い場面も試合の中でつくれているので、決して悲観的になる必要はないと私は感じている。あと1セット、30分だけでいいので自分たちの戦い方を継続できるか。今後を戦う上でのテーマになるだろう。

まずは初戦で隙を見せず勝ち切り、名古屋へのリベンジを果たしたい。この天皇杯をスタートに、サンダーズの逆襲が始まる予感がある。
(広島Tマネジャー)